

会員 各位

佐渡バドミントン協会
会長 持田 昌美

佐渡バドミントン協会設立60周年並びに佐渡バドミントンリーグ設立15周年記念式典及び祝賀会についてのご案内

秋も深まり、日増しに寒さがつのる季節となってまいりました。
皆様におかれましては、ご健勝にお過ごしのこととお喜び申し上げます。
日頃より佐渡バドミントン協会並びに佐渡バドミントンリーグにおける大会等で、格別な御協力をいただきまして厚く御礼申し上げます。
さて、佐渡バドミントンリーグの代表者会議でもお話ししました、記念行事の開催を進めるという趣旨を御理解いただき御協力いただけますようお願い申し上げます。
下記の日程にて開催しますので、是非とも多くの方々にご参加くださいますよう御案内申し上げます。
なお、参加の有無を佐渡バドミントンリーグ最終日の12月20日までに大会会場本部又は役員関係者までお願い致します。

記

佐渡バドミントン協会設立60周年並びに佐渡バドミントンリーグ設立15周年記念大会

- 1、 記念大会種目 トリプルス団体戦（4人～6人）
- 2、 日時 平成22年2月14日（日）
開会式 9:00 真野中学校体育館（全参加者）
・開会式終了後、同会場にてルール説明及び練習
閉会式及び表彰式 試合終了後、各会場にて行う
- 3、 会場 真野小学校及び真野中学校体育館
- 4、 参加資格 佐渡バドミントン協会に登録してある者。（今回は高校生以上とする）
参加費 1チーム ￥1,000 : 参加費につきましては当日会場にて徴収させていただきます。

- * 参加申込数によって試合形式を決定します。
・佐渡リーグの各部で、又は上の部から抽選でブロックを作成しリーグ戦とし、各ブロックに優勝者を決定する等。
・チーム編成につきましては同じチームからが望ましいですが、他のチームとの混成でも構いません。
もしチームで7人となった場合、よろしければ1人を協会判断で他のチームに混成する事も考えます。
なるべく同レベルでの組合せをしますので、申込み用紙に佐渡リーグで出場してる部の記入をお願い致します。
・高校生チームの参加も認めます。
・トリプルのルール説明につきましては、開会式終了後に1時間程練習をした後、試合を開始します。
(別紙ルール説明をご参照下さい。)

佐渡バドミントン協会設立60周年並びに佐渡バドミントンリーグ設立15周年記念式典及び祝賀会

- 1、 日時 平成22年2月14日（日） 式典 18:00より（15分前までに会場にお集まり下さい）
祝賀会は式典終了後に行います。
- 2、 会場 シルバービレッジ
- 3、 会費 ・アルコール有り ￥3,000 ・食事のみ ￥1,000
: 会費につきましては当日会場にて徴収させていただきます。

- * アルコールを飲まれる方は、乗り合わせの上、お車の運転はご遠慮くださいますよう、宜しくお願い致します。

佐渡バドミントン協会設立60周年並びに佐渡バドミントンリーグ設立15周年記念大会申し込み

記念大会

トリプルス団体戦

参加チーム名		: (佐渡リーグ 部)	
監督氏名	(部)	:連絡先:	
選手	(部)	選手	(部)
選手	(部)	選手	(部)
選手	(部)	選手	(部)

- * 佐渡リーグに参加していない方が居ましたら○印をお願いします。
後日、確認させていただきます。
もし人数が多くなる場合は、空いてるところに記入して下さい。

佐渡バドミントン協会設立60周年並びに佐渡バドミントンリーグ設立15周年記念式典及び祝賀会参加申し込み

参加者氏名 代表者: _____ 連絡先: _____

・	()	有・無	・	()	有・無
・	()	有・無	・	()	有・無
・	()	有・無	・	()	有・無
・	()	有・無	・	()	有・無
・	()	有・無	・	()	有・無

- * 後日、変更等があるかもしれませんので代表者の氏名及び連絡先の記入をお願い致します。
()内には佐渡リーグに参加の方は所属チーム名をお願いします。
アルコールを飲まれる方は有に、食事のみの方は無に○を記入をお願いします。

- * 記念大会又は記念式典及び祝賀会のみ参加でも結構ですが、出来る限り両方のご参加を宜しくお願い致します。

- * 申し込み締め切りを12月20日の佐渡リーグ最終戦とします。
当日会場本部又は協会役員及び実行委員まで申込みの提出を宜しくお願い致します。
申し込み締め切り後日に参加決定希望する方は、佐渡リーグ実行委員 近江(090-5825-1981)まで連絡お願い致します。

トリプルのルール説明

- ・ インドネシアや台湾では3人対3人のバドミントンが行われています。これをティガティガといいます。日本では昨年から全日本トリプル選手権大会が行われ、今大会は日本バドミントン協会でのルールを適用します。ティガティガのルールでは3人が順番にサーブし、ローテーションして行いますが、日本バドミントン協会では現行のダブルスのルール規則で行いますので、ご注意ください。

- 1 3人対3人で競技を行う。
又、3人目の選手の名称をリベロと呼ぶ。
- 2 サービス及びサービスレシーブの場面において、リベロ以外の2人が現行のダブルスと同じルールで交互にサービス及びサービスレシーブを行う。（偶数は右サイドから、奇数は左サイドから）
したがって、リベロはサービス及びサービスレシーブはしません。
- 3 1ゲーム内でのリベロの交代はできない。
各ゲームごとにリベロは交代しなければならない。（1試合内でのリベロの重複は認めない）

以上のことはトリプル全種目に適用します。

団体戦のルール

点数 21点(延長ゲームは30点) 3ゲームの2ゲーム先取

- 1 チーム登録は監督1名、選手4名以上6名までとする。（監督は選手を兼ねられる）
- 2 各ゲームの一方のサイドが7点・14点に達した時点で60秒以内のインターバルを認め、リベロ以外の選手1名もしくは2名の選手を交代しなければならない。
- 3 リベロ以外の選手は、1ゲーム内で必ず交代しなければいけない。（再出場は認める）
- 4 1ゲームに1度だけ監督がいつでもメンバーチェンジをする権利がある。

上記以外はダブルスのルール規則を適用することとする。

* 団体戦ルールではMIXトリプル団体ルールもありますが、今回は男子・女子・混成チームも上記ルールで行います。